

5 総合的な取組の推進

(1) 地域づくり・人づくり

① 環境教育・環境保全意識の向上

ア 環境教育の推進

「総合的な学習の時間」の取組に関わる環境関連の副読本として、「くらしの中のごみとエコ」および「函館市緑の基本計画」の小学生版「緑の副読本（みどりはともだち）」を作成しているほか、特別活動の時間で校区内清掃や資源回収活動、緑化活動など環境に関連した取組などにより環境教育を進めています。

(表 2-16)

表 2-16 令和4年度小中学校の取組状況 (小学校 38 校, 中学校 19 校, 義務教育学校 1 校)

環境教育活動内容	小学校	中学校	義務教育学校
校区内清掃 (学校周辺, 河川など)	19	9	1
緑化活動 (花壇などの整備, 手入れ)	16	5	0
自然保護 (野鳥観察, 体験学習など)	13	1	1
資源回収 (牛乳パック, 空き缶など)	21	7	1
その他 (生ごみの堆肥化, 施設見学など)	5	3	0

イ 環境保全意識の向上

各種イベントや環境パネル展, 出前講座, 中学生が環境を題材に作品を制作するスクールエコニュースなどの環境啓発活動を行っています。(表 2-17)

なお, 日乃出清掃工場については, 2023 (令和 5) 年度から, 本体工事を開始したため, 見学者の安全確保が困難なことから, 施設見学会を中止しています。

こどもエコクラブ環境活動



表 2-17 令和4年度啓発事業実施状況

事業名	開期	参加者数など	備考
環境パネル展	R4.6	パネル 47 枚	パネル展示(市役所, 中央図書館)
3R推進パネル展	R4.10	パネル 34 枚	パネル展示(G スクエア, 中央図書館)
こどもエコクラブ環境活動	1 回	26 人	集団資源回収の学習会, リサイクル工作
はこだて・エコフェスタ2022 in 函館 蔦屋書店	R4.7	約4,100 人	パネル等の展示, 絵本の読み聞かせ, フードドライブ, エコものづくり教室, 電気自動車の展示, リユース自転車の展示, 抽選など
レジ袋およびごみのポイ捨て防止キャンペーン	R4.5	-	店頭前での啓発のぼりの設置や啓発物配布による街頭啓発(マックスバリュ若松店)
ごみゼロ号(路面電車530号)によるプラスチックごみ削減&ポイ捨て防止活動	R4.5	路面電車 1 台 148 人乗車	5月30日(ごみゼロの日)に無料電車を運行し, 乗客への説明等によるプラスチックごみ削減とポイ捨て防止の啓発活動
大森浜ビーチコーミング	2 回	42 人	海岸探索&アート作品づくり
クリーン・ウォーキング大作戦	R4.8	83 人	中の沢小児童・事業所・町会等によるポイ捨て防止の啓発活動と清掃活動
路面電車および路線バスへの広告掲載	R4.10	路面電車 1 台 路線バス 40 台	路面電車の全広告箇所と路線バス窓つり広告への海洋プラスチックごみ対策広告の掲載による意識啓発
スクールエコニュース作品展	R5.3	応募 5 校 24 作品	応募作品展示(市役所, 中央図書館) 最優秀作品 巴中学校「歩行発電」
はこだてカルチャーナイト	R4.9	60 人	パソコンゲームによる地球温暖化に関するクイズ
はこだてマルシェ「SDGs Vo. 4」	R4.9	26 人	エコドライブシミュレータ体験(函館 蔦屋書店)
はこだてエコライフ展 2022	R4.11	3,879 人	パネル等の展示, クイズラリー, エコ体験, ラジオ番組(G スクエア)
冬休みエコチャレンジ事業	R4.12~R5.1	18 校 303 人	市内の小学4年生を対象とした省エネ取組の実践
環境保全出前講座	年間	545 人	開催件数 17 回(学校関係分 2 回 61 人)
日乃出清掃工場施設見学	年間	30 団体 954 人	学校関係分 27 団体 930 人
函館市リサイクルセンター施設見学	年間	6 団体 219 人	学校関係分 6 団体 219 人

② 環境保全活動・協働取組の推進

ア 環境保全活動の推進

環境保全のための活動は、個人から各種団体まで規模や活動内容が多様化していますが、自然保護団体による自然観察会などが行われているほか、環境NPO等による地域に根ざした環境保全に関わる取組が進められています。(表 2-18)

表 2-18 環境保全団体

団体名	活動内容
全国友の会 函館友の会	環境に配慮した家庭生活の実践等
一般財団法人函館 YWCA	環境に配慮した洗剤等のエコ商品の普及、販売等
NPO 北海道自然エネルギープロジェクト	キャンドルナイト、地球環境を守るための講演会等の実施
アースデイ函館実行委員会	環境イベント「Earth Day Hakodate」の開催等
すみれグループ	廃油せっけん作り、ダンボールコンポストの推進
函館市町会連合会	行政ならびに関係団体との連絡、調整および協力等
函館市ボランティア連絡協議会	ボランティア相互の連絡、協調等
NPO 函館消費者協会	ごみのポイ捨て防止やノーレジ袋のキャンペーン等
函館の街をきれいにする市民運動協議会	環境美化とごみの減量の促進
リサイクル運動市民の会函館支部	フリーマーケット
はこだて魚の会	魚食の普及と水産物の地産地消、ダンボール箱による堆肥づくり
NPO 道南の川を考える会	河川等清掃事業、釣り人マナー講習会等
NPO 函館エコロジークラブ	自然保護を基本としたイベント、講演会の実施等
函館自然観察会	近郊の山の自然観察と保護運動、高山植物盗掘防止などのパトロール
函館植物研究会	植物についての学習会と野外観察会の実施
函館の体験学習をすすめる白浜クラブ	自然体験教室（森林観察、磯浜体験等）、海岸漂着ごみ回収等
函館ホテルの会	ホテルの幼虫の人工飼育、観賞会等
函館ロータリークラブ	巣箱の掃除や付け替え、観察小屋付近の清掃
ハマナスの会	ハマナスなどの植樹、植栽場所の清掃
ボーイスカウト北海道連盟函館地区委員会	自然環境の保護保全活動、街をきれいにする清掃運動
NPO 北海道魚道研究会	魚道についての研究、啓蒙、清掃活動
北海道自然保護協会	自然に関する調査研究および資料の収集等
ウッドネット函館	樹木の植栽、維持管理、自然環境を守るための活動等
亀田川を美しくする会	亀田川を美しくするための清掃、啓蒙活動の実践
亀田川をきれいにする市民の会	亀田川の清掃活動等
NPO スプリングボード ユニティ 21	道路沿線の清掃美化活動等
道南 I II III (ひふみ) 会	清掃ボランティア活動等
松倉川を考える会	松倉川流域の保全に関わる事業と情報発信等

また、函館市地域交流まちづくりセンターを市民活動の支援拠点として、市民の自主的で公益的な環境保全活動を積極的に支援しています。

イ 協働取組の推進

町会、事業所、各種団体、学校、関係機関を構成メンバーとした「函館の街をきれいにする市民運動協議会」と連携し、恵まれた自然環境や観光資源を守り、都市景観に調和した環境美化を推進しています。

また、廃棄物の不法投棄に対しては道南地域廃棄物不法処理対策戦略会議、漁場環境の保全に対しては函館湾漁場環境保全対策連絡協議会を活用しながら広域的に取り組んでいます。

③ 国際協力の推進

ア 国際協力の推進

海外との姉妹都市としてハリファックス市(カナダ)、ウラジオストク市(ロシア)、レイク・マコーリー市(オーストラリア)、ユジノサハリンスク市(ロシア)、高陽市(韓国)と、友好交流都市として天津市(中国)と提携を結び、交流を進めています。

(2) 環境情報の充実と共有

① 環境情報の充実

ア 情報の充実・発信

環境の状況や環境基本計画の進捗状況などの環境情報を提供するために函館市環境白書を引き続き作成するほか、環境パネル展の開催やごみ分別アプリ、ホームページ、環境部ニュースなどを通じて環境保全意識の向上を図るとともに、環境情報の充実を図っています。(表 2-19)



表 2-19 環境部の刊行物など

区 分	発行時期	内 容
環境部ニュース	2回/年	環境部からのお知らせ
函館市環境白書(2022(令和4年度版))	R5.1	環境の状況や市の施策の実施状況など
函館市環境基本計画[第3次計画]	R2.3	環境分野における総合計画
第2次函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	R5.1	地域における地球温暖化対策
函館市環境教育・環境学習推進基本方針	H17.3	環境教育・環境学習における基本的方向
函館市エコイベント開催マニュアル	H29.3	イベントにおける環境配慮
環境教育副読本「くらしの中のごみとエコ」	R5.4	函館のごみと環境のこと(R4年度より電子書籍)
市民生活のしおり(2019年版)	R元.8	家庭ごみの分け方・出し方など
はこだてエコライフのすすめIV(市民編)	R5.2	地球温暖化防止のための身近な取組
はこだてエコライフのすすめ(事業者編)	H21.3	地球温暖化防止のための身近な取組
はこだてプラスチックごみゼロガイド	R.2	プラスチック削減の取組など

② 環境保全意識の把握

ア アンケート調査の実施

若年層をはじめ、幅広い世代の環境保全意識や意見について、1,000人規模の定期的な市民アンケートにより把握していきます。なお、市民アンケートについては、隔年での実施となり、2023(令和5)年度に実施することとなっています。

市民アンケート **検索** (<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2021122100025/>)